

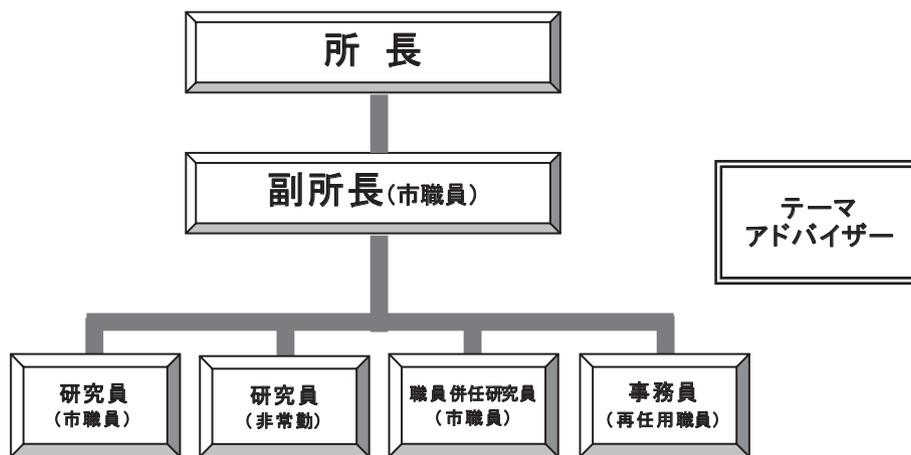
IV 平成 30 年度の研究所活動記録

IV 平成 30 年度の研究所活動記録

1 組織

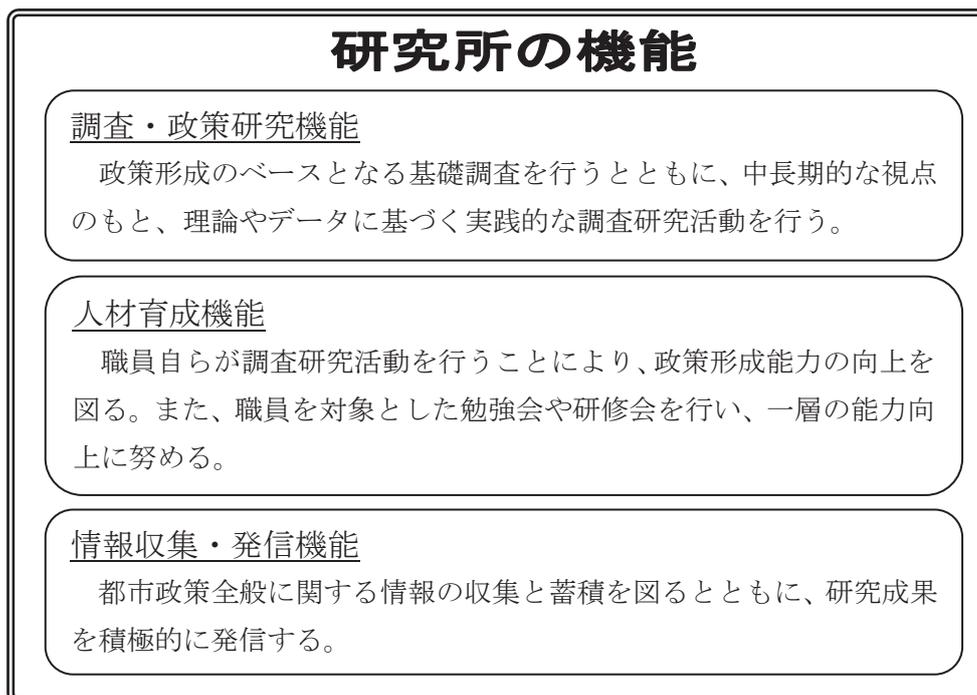
(1) 組織

平成 30 年度は、副所長（市職員）1 名、研究員（市職員）3 名、研究員（非常勤）3 名及び事務員（再任用職員）を配置し、所長以下総勢 9 名の組織としている。また、平成 26 年度より各局・区等における行政課題の研究を通して政策形成能力の向上を図ることを目的とする職員併任研究員を配置している。



(2) 研究所の機能

当研究所では、本市の中長期的なまちづくり構想に資する調査研究活動を行うとともに、職員の政策形成能力の向上を図るため、①調査・政策研究機能、②人材育成機能、③情報収集・発信機能の 3 つの機能に基づく活動を行っている。

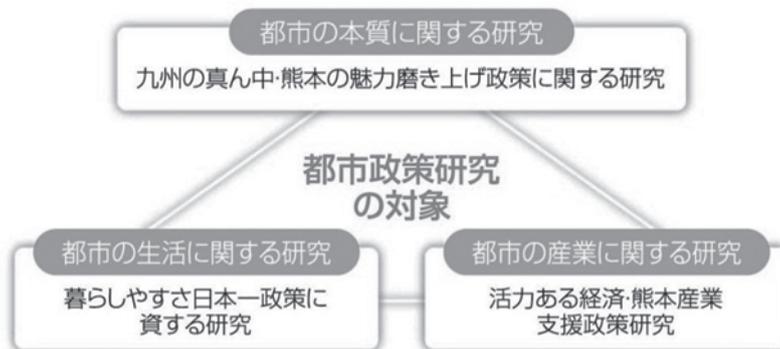


2 調査・政策研究に関する活動

(1) 研究フレーム

熊本市域の地域認識、歴史認識の共有化に資する研究を進めるとともに、熊本都市圏のさまざまな都市問題やまちづくりに貢献することを念頭に、政令指定都市・熊本の中長期的なまちづくりに資する調査研究活動を行うとともに、平成 28 年熊本地震からの復旧・復興に資する知見を発信していくことにも取り組んだ。さらに、平成 30 年度は公園管理運営研究所との共同研究を実施した。

加えて、各局・区等における行政課題等の解決に向け、その局・区等に所属してる職員が一定期間政策研究に取り組む「職員併任研究員制度」により、庁内から公募選考された職員併任研究員も調査研究活動を行った。



① 熊本市域の地域認識、歴史認識の共有化に資する研究

今後の様々な研究の基礎となる地域認識・歴史認識の共有化に資する研究に引き続き取り組み、平成 30 年度は熊本市の都市計画に関する調査研究を実施した。加藤清正時の都市づくりに始まり、熊本市が大正 12 年に適用を受けた旧都市計画法から現代に至るまでの都市計画・都市政策等に関する様々な基礎資料の調査研究を行った。

② 研究員研究

上記①の研究とともに、各研究員が個人研究を行なった。

■都市の本質に関する研究

- ・熊本市域における庁舎建築の動向と時代性に関する研究

■都市の生活に関する研究

- ・熊本市下水道事業の歴史的考察に関する研究
- ・熊本市の立田山および託麻三山一帯における 1940 年代から 1960 年代にかけての多様な森林利用に関する研究

■都市の産業に関する研究

- ・PPP/PFI の実績についての考察に関する研究
- ・(短報) PPP による広島市の学校給食センター（五日市地区）の取組に関する研究

■熊本地震関連研究

- ・熊本地震における主任児童委員による要配慮者支援に関する研究
- ・災害時義援金募集の実施に係る被害規模並びに報道量の影響に関する研究

③ 職員併任研究員研究

- ・熊本市の初期救急医療体制の構築経緯と今後の課題に関する研究
- ・熊本地震（2016）時の産業保健活動の実際と課題に関する研究

④ 外部研究機関との共同研究

- ・震災時における都市公園の避難所としての機能のあり方に関する調査
- ・文化財を有する公園における震災災後対応のあり方に関する調査

（２） 庁内各組織の政策立案等調査支援

研究所が行う調査・政策研究の成果、蓄積した情報、人材ネットワーク等を活用し、庁内各組織の課題や問題解決の支援のため、先行論文の調査や資料の提供、各プロジェクトチームへの参加等を行った。

<支援の内容>

- ・都市緑化フェアプロジェクトチーム「Team*カメラ」への参加
- ・「広島モデル」（広島市の学校給食センターの取組）の調査
- ・公園利用時のマナー看板に関する支援

3 情報収集・発信に関する活動

(1) 年報の刊行

当研究所の調査研究論文をはじめ、情報収集・発信、人材育成に関する年間の活動等について整理した年報を作成している。平成 30 年度においては平成 29 年度の活動報告等をまとめた年報（熊本都市政策 Institute of Policy Research, Kumamoto City Annual Report 2017 熊本都市政策研究所 年報 vol. 5）を作成した。

(2) 研究所パンフレットの作成

研究所の概要を広く発信するためのパンフレットを平成 30 年度に向けて作成した。現在、都市政策研究所、講演会等において配布を行っている。

(3) 研究所ホームページの充実

研究所では、熊本市ホームページ内に研究所ホームページを開設しており、研究所の目的、機能、組織、活動内容等について広く情報発信した。

このホームページには、以下の内容を掲載している。（平成 31 年 3 月現在）

- 研究所からの挨拶：所長挨拶
- 熊本都市政策研究所について：設置の背景、研究所の機能、組織体制
- スタッフ・研究テーマの紹介：スタッフおよび実施中の研究の紹介
- 熊本都市政策（年報）・出版物・ニューズレター：出版物等の紹介
- 講演会・研修会：講演会の案内、報告
- 所長の発言等：学会誌や各種雑誌などにおける所長の発言
- 活動報告：研究所の各種活動の報告
- お問い合わせ・交通アクセス：問い合わせ先および研究所へのアクセス
- リンク集：関係機関のホームページリンク

【参考】ホームページの充実を図るため、随時更新を行った。平成 30 年度の主な追加更新は、次のとおりである。

（更新期日）		（追加更新内容）
平成30年	4月19日	スタッフ・研究テーマの紹介掲載内容の更新 ニューズレター第14号を追加
	5月 7日	第22回講演会の案内・開催概要を追加
	7月 6日	第23回講演会の案内・開催概要を追加
	9月14日	第22回講演会の講演録を追加 所長の発言に記事を追加
	11月 5日	第24回講演会の案内・開催概要を追加 都市政策（年報）を掲載【熊本都市政策 vol.5】
	11月 8日	ニューズレター第15号を追加
	11月29日	活動報告の記事追加 （第22回講演会に係る事後研究会を開催）
平成31年	2月 7日	第25回講演会の案内・開催概要を追加
	3月14日	第23回講演会の講演録を追加

(4) ニュースレターの発行

平成30年度を通して2回、『I P R K 熊本市都市政策研究所ニュースレター』を発行した。研究所の活動状況と伝える情報誌として、講演会概要、研究所活動報告、研究員だより、研究コラム、表紙には都市形成の変遷をたどる本市の地図を掲載し解説も加えている。

発行月	主な内容
第15号 平成30年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・第22回、第23回講演会報告（要旨） ・研究所活動報告 ・研究員だより『熊本における近現代建築のはじまり-銀行編-』 ・研究コラム『災害ごとに異なる義援金総額を早期に予測できる？』 ・表紙地図紹介『熊本市上水道概要付図 熊本市上水道路線平面図/自水源地至市内縦断面図』 大正13年
第16号 平成31年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい時代をどう歩く ・第24回、第25回講演会報告（要旨） ・研究所活動報告 ・研究院だより『「災害の記憶」から「支援の数珠つなぎ」へ～高橋町光楽寺～』 ・研究コラム『熊本市の救急医療体制』 ・表紙地図紹介『熊本都市計画図 都市計画区域内交通機関配置図』 昭和2年

(5) ニュースメールの配信

講演会や研修会の参加者などのうち希望された方に対して、「I P R Kニュースメール」を随時配信した。

◆ニュースメール概要

配信日	主な内容
No. 23 平成30年5月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・第22回講演会のご案内
No. 24 平成30年11月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・第24回講演会開催のご案内 ・熊本都市政策 vol. 5 を発行 ・ニュースレター第15号を発行
No. 25 平成31年2月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・第25回講演会のご案内

(6) 学会等への参加

研究活動のため、各種学会等に所属するとともに研究発表会等に参加するなど最新の情報を収集するとともに、市役所内への情報提供を行う。また、研究に関連するその他の学会やシンポジウム等にも参加している。

【所属学会等】

日本公共政策学会、日本都市計画学会、日本造園学会、農村計画学会、日本建築学会、自治体学会、指定都市まちづくりシンクタンク連絡協議会

【参加・出席・聴講した研究発表会等】

参加・出席・聴講した研究発表会等	期 日
建築史学会 2018 年度大会	H30 年 4 月 21 日
「近現代建築保存活用過程」受講	H30 年 7 月 9 日～7 月 13 日
第 6 回自治体シンクタンク研究交流会議	H30 年 11 月 16 日～11 月 17 日
「兵庫県統計活用セミナー」参加	H30 年 11 月 19 日
第 26 回指定都市まちづくりシンクタンク連絡協議会	H30 年 12 月 6 日～12 月 7 日
「2018 年度 PPP 入門講座」参加	H31 年 1 月 30 日
「中国、四国、九州・沖縄ブロックプラットフォームサウンディング」傍聴	H31 年 2 月 26 日
第 58 回日本建築学会九州支部研究発表会	H31 年 3 月 2 日～3 月 3 日
「ArcGIS for DesktopⅡ基礎編」受講	H31 年 3 月 11 日～3 月 13 日

4 人材育成に関する活動

(1) 講演会、研修会の開催

研究所では、職員の政策立案能力の向上を図るため、本市職員を対象とした講演会を実施している。この講演会は、本市職員のみならず熊本都市圏をはじめ県内の基礎自治体職員を対象とし、その政策立案能力の向上に資することも目指している。そのほか国、県の機関、各種団体の職員及び市民に対しても広く実施の周知を行っている。

平成30年度においては、4回の講演会（第22回～第25回）を実施し（123ページ～Ⅲ講演記録参照）、講演会の後には講演会の講師を交えて意見交換会を行った。

また、講演会の内容に応じて、講演会の前後に研修会を実施した。

◆ 熊本市都市政策研究所 講演会 概要

	日時・会場	講演者・テーマ	参加者数
第22回	平成30年5月24日(木) 15:00～17:00 熊本市民会館シアーズホーム 夢ホール大会議室	師岡 文男 氏（上智大学文学部保健体育研究室教授） 「ラグビーワールドカップ2019、2020東京オリンピック ・パラリンピックと熊本の地域活性化」	92名
第23回	平成30年8月9日(木) 15:00～17:00 熊本市役所14階大ホール	高島 忠平 氏（佐賀女子短期大学名誉教授） 「歴史を観る目・辿る道」	96名
第24回	平成30年11月22日(木) 15:00～17:00 TKP熊本カンファレンスセンター 9階 はなしょうぶ	星野 裕司 氏（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授） 「風景から考える社会インフラ」	70名
第25回	平成31年2月22日(金) 15:00～17:00 熊本市役所14階大ホール	福岡 孝則 氏（東京農業大学地域環境科学部造園科学科准教授） 「グリーンインフラを活かした住みやすい都市づくり」	77名

◆ 熊本市都市政策研究所 研修会 概要

	日時・会場	講演者・テーマ	参加者数
第13回	平成30年8月24日(金) 14:00～15:30	宮園 博光 氏（熊本県立大学総合管理学部総合管理学科教授） 「国際スポーツイベントを活用した熊本の地域活性化を考える」 ※第22回講演会の事後研修会	23名

(2) 職員併任研究員制度

研究所では、職員の政策形成能力の一層の向上を図ることを目的に、各局・区等における行政課題や問題の解決に向けて、各局・区等に現在所属している職員が、一定期間、政策研究に取り組む職員併任研究員制度を平成26年度より設けている。

平成30年度は庁内公募により選考された職員併任研究員2組が、それぞれの所管業務に関わる研究テーマを設定し、調査研究に携わった。